

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	5-1-3		事業名	文化財施設維持保存事業				
担当	観光文化局文化部文化財課 熊谷 211-2312							
全体計画								
事業内容	本市所有文化財施設を良好な状態で保存・活用し後世に継承させていくため、計画的な整備・補修等を実施する。 1. 補修等工事の実施 2. 保全改修計画の策定(耐震診断を含む) 3. 損壊した八窓庵の復旧工事の実施		<年度別の事業内容>					
			平成19年度 1. 豊平館外壁塗装工事 2. 豊平館保全改修計画策定 3. 八窓庵復旧工事 平成20年度 1. 琴似屯田兵村兵屋跡保全改修計画策定 2. 八窓庵復旧工事 平成21年度 1. 琴似屯田兵村兵屋跡屋根補修工事 2. 時計台バリアフリー設備工事 3. 時計台保全改修計画策定 平成22年度 1. 清華亭屋根・外壁補修及び耐震補強工事 2. 新琴似屯田兵中隊本部保全改修計画策定					
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)				
	1 豊平館について経年劣化した外壁の修理塗装工事を実施した。 2 豊平館について保全改修計画を策定するとともに文化庁の基準による耐震診断を実施した。 3 損壊した八窓庵の復旧工事を実施した。 (平成20年9月竣工予定)			1 琴似屯田兵村兵屋跡について保全改修計画を策定する(耐震診断を含む) 2 損壊した八窓庵の復旧工事を実施する。 (平成20年9月竣工予定)				
達成目標の状況								
項 目			18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (予 定)	21年度末 (予 定)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)
補修工事等実施施設数			1施設	2施設	3施設	4施設	5施設	5施設
保全改修計画の策定			3施設	4施設	5施設	6施設	7施設	7施設
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)								
市民との連携、市民参加 平成20年5月に八窓庵の復旧工事現場の市民見学会及びパネル展を開催し、文化財施設を良好な状態で保存・活用し後世に継承させていくことについての市民理解を促進させた。								
企業等との連携・協働 [資金協力] [人材協力] [情報協力] [その他の協力] 市民・企業等が参加しやすい環境づくり								

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード	5-1-3		事業名	文化財施設維持保存事業		
評価(成果)			課題			
本市所有文化財施設を良好な状態で保存・活用し後世に継承させていくための整備・補修等事業を計画どおり実施することが出来た。			<p>1 豊平館の耐震診断結果に基づく補強の実施については、施設の活用の検討と併せて、文化庁と協議を行いながら、進めていく必要がある。</p> <p>2 八窓庵の復旧工事後は、安全な冬期間の保全方法を検討・実施していく必要がある。</p>			
今後の事業の予定・方向						
豊平館の耐震診断結果を踏まえ、施設の活用の検討と併せて、文化庁と協議を行いながら、文化財的価値の保全と調和した補強工事とバリアフリー等の調査検討を行い、次期中期計画に盛り込んでいく必要がある。						
事業費の推移						
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計
計画	事業費	79,807	19,794	30,224	56,175	186,000
	財源内訳					
	国・道支出金	0	0	7,809	0	7,809
	市債	0	0	0	0	0
予算	事業費	79,807	46,294	-	-	98,026
	財源内訳					
	国・道支出金	6,715	0			6,715
	市債	0	0			0
実績	事業費	63,726	-	-	-	63,726
	財源内訳					
	国・道支出金	0				0
	市債	0				0
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				59.2%
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)						
(全体)						
[19年度] 計画通り実施された。 * 豊平館外壁修理塗装工事は、国庫補助対象とされなかったため修理を応急措置に止め、塗装工事を主体として一般財源の範囲内で実施した。						
[20年度] 計画通り実施予定。						
予算の計には、翌年度への繰越分を含まない。						